

あなたの願い叶え隊

- 第5回 -



様

歳

様は、ご夫婦でつばさに入居されています。デイサービスを利用される日も同じで、御主人といつも一緒の生活。とても仲睦まじく過ごされています。日頃から雑談する中で「昔はドライブするのが好きでした。今日みたいに晴れた日、宇土半島をドライブすると気持ちよかでしょうね」と聞いていました。以前好きだったドライブをすることで笑顔になって頂きたいと思い、様の「あなたの願い叶え隊」は、世界遺産にも登録されている三角西港へのドライブにしました。



最高のドライブ日和でした



テラス席で海を眺めながら潮風を満喫

当日は、晴天で絶好のドライブ日和。まず三角西港に向けて車を走らせました。戸馳島のあたりまで来ると「ここは昔、材木をよく浮かべてあったです」など、海のことにとても詳しい様。色々お話を伺うと、以前ご主人様と一緒に海釣りを楽しまれており、よく車で通っていたと話してくださいました。



石畳も三角西港の特徴です

ほどなくして三角西港へ到着。車から降りて少し散策すると「西港明治館」というカフェを発見。ここは明治時代、旧三角海運倉庫だった土蔵作りの建物を利用してあり、とてもおしゃれな造りでした。お店に入り、見晴らしの良いウッドテラスに着席。アイ스티ーを飲み、目の前に広がる海を眺めながら、「潮の香りがいいですね。昔は主人と釣りや貝堀り、シャク釣りによくきていました。もう何年前になりますかねえ…」と懐かしんでおられました。

次の目的地は、老舗の醤油メーカー松合食品。ここは前日の熊本日日新聞で「醤油ソフト」が紹介されていたせいか、お客さんも多数来られていました。お目当ての醤油ソフトを手に入れた。ソフトクリームなんて久しぶりに食べました」と富子さん。夏の涼を笑顔で満喫していらっしやいました。

帰りには土壁白壁群も少しだけ散策。歩行器でしっかり歩きながら、過去へタイムスリップしたような情緒ある街並みを楽しみました。



暑い日のソフトクリームは最高♪



今や珍しいなまこ壁の建物

施設へ戻ると「ホームに入ったらこういう機会は無いと思っていました。今日は思いがけずドライブに出かけられてうれしかったです。三角西港の風が最高でした」と喜んでくださいました。

「老人ホームに入居」と聞くと「もう好きなことは出来なくなる…」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが。ホームへの入居は「子育てや社会のしがらみから解放され、新しい人生を楽しむことができる区切り」と私たちは考えています。

ご夫婦の幸せな日々が一日でも長く続くように、これからもお手伝いさせていただきます。



興味深そうに眺めていました

「人生はもっと輝ける」をスローガンに、職員全員で入居者様の笑顔を増やすべく取り組んでいます。つばさは、まだまだ勉強する面もたくさんありますが、今出来ることから一歩ずつ進めています。

現在1室の空きがあります。お気軽にお問い合わせください。